

44 農地の集約化等の取組の加速化

令和8年度予算概算決定額 17,450百万円（前年度 16,463百万円）

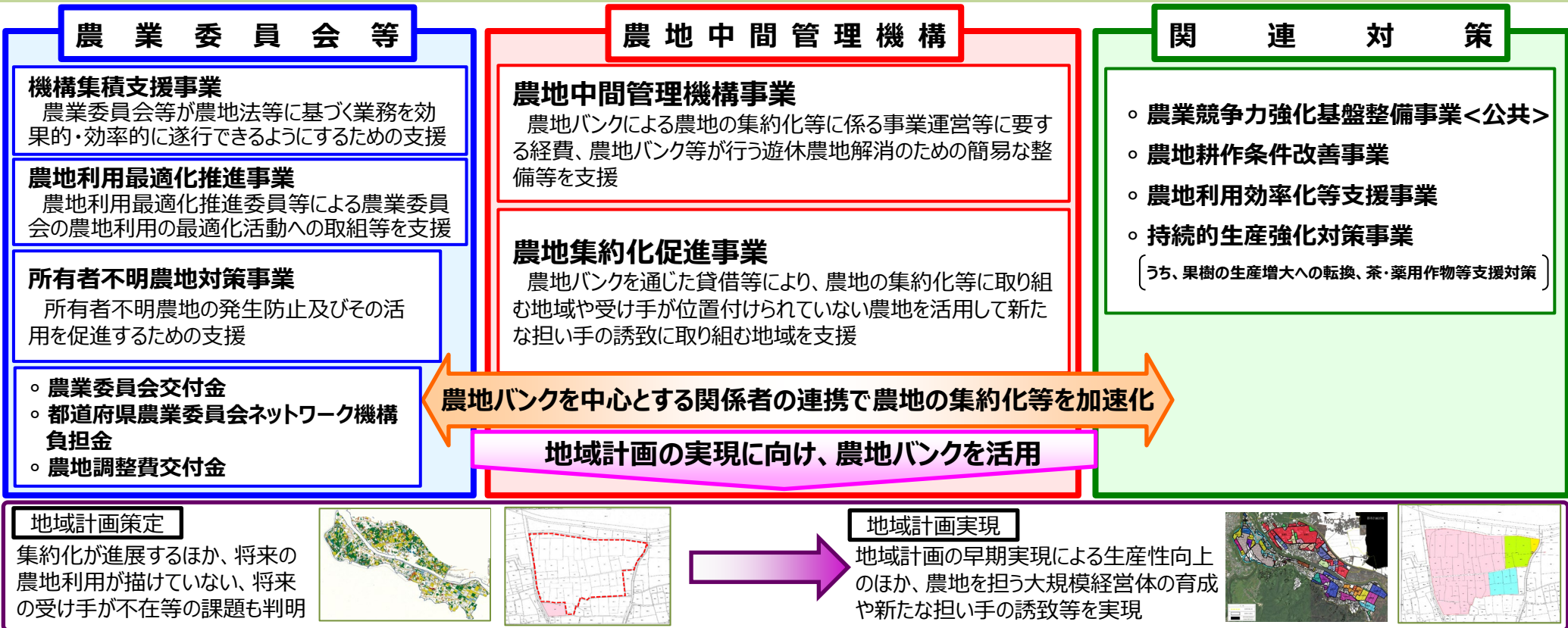
＜対策のポイント＞

地域計画の早期実現に向けて、農地中間管理機構（農地バンク）を活用した農地の集約化等の加速化、農業委員・農地利用最適化推進委員による農地利用の最適化活動等を支援します。

＜政策目標＞

担い手への農地集積率向上（7割〔令和12年度まで〕）

＜事業の全体像＞



44－1 農地の集約化等の取組の加速化のうち

農地中間管理機構の機能強化と担い手への農地の集約化の推進

令和8年度予算概算決定額 4,644百万円（前年度 4,276百万円）

〔令和7年度補正予算額 8,000百万円〕

<対策のポイント>

地域計画の早期実現に向けた、農地中間管理機構（農地バンク）による貸借等を進めることで、農地バンクを活用した農地の集約化等の取組を支援するとともに、農業者の大幅な減少や受け手不在農地の発生など地域計画の策定により顕在化した課題に対応するため、農地バンクによる大規模経営体への集約化や新たな担い手を誘致するための取組を支援します。

<政策目標>

担い手への農地集積率向上（7割〔令和12年度まで〕）

<事業の内容>

1. 農地中間管理機構事業

4,644百万円（前年度 4,276百万円）

農地バンクがリタイアする農業者の農地を借り入れ、受け手が確保されるまでの間の保全管理及びきめ細やかな現場活動を行う農地相談員の配置等による事業推進など農地バンク事業の実施に係る経費を支援します。また、農地バンク等が行う遊休農地の解消の取組を支援します。さらに、農地バンクの農地買入等に対する利子助成を行います。

2. 農地集約化促進事業

【令和7年度補正予算額】8,000百万円

地域計画の早期実現に向け、農地バンクを通じた貸借等により、農地の集約化等に取り組む地域を支援します。また、生産コストの低減を実現するため、生産性向上に向けた大規模な農地の集約化等の取組を支援します。更に地域計画において受け手が位置付けられていない農地を活用して新たな担い手を誘致する団地の創出に取り組む地域を支援します。

<事業の流れ>

国

補助（定額等）

都道府県

補助（定額）

農地バンク等

（1の事業の一部）

補助（定額）

市町村

地域

（2の事業）

全国農地保有合理化協会

（1の事業の一部）

<事業イメージ>

農地バンクによる農地の集約化等（イメージ）

農地バンクの機能強化

○ 農地の権利設定を一元的に担う農地バンクの運営や農地相談員による現場活動等を支援

○ 農地バンク等が受け手が位置付けられていない農地の中間管理や解消を行い、担い手等に転貸する取組を支援

○ 新規就農者向けの研修農地等の確保を支援

出し手

借受け

農地バンク等

地域計画の実現に向けた貸借の一元的な実施と農地の中間管理

遊休農地解消

研修事業

集約等して貸付け

受け手

農地集約化の促進

① 集約化加速タイプ

農地バンクを通じた担い手の農地の集約化を推進するため、農地バンクから転貸された団地面積に応じて地域に支援金を交付【1.0万円～3.0万円/10a】

これに加え、生産性向上に向けた大規模な農地の集約化や受け手不在農地を活用した誘致団地の創出に取り組む地域に支援金を交付【5.0万円/10a】

② 地域集約化実現タイプ

農地の集約化を目指す目標地図が作成された地域において、目標地図に基づく集約化を実現するため、地域のまとまった農地を農地バンクに貸し付ける地域に支援金を交付【2.0万円～2.6万円/10a】

目標地図

地域計画の早期実現やブラッシュアップに向けて地域の農地を集約化

大規模経営体の農地を集約化

受け手不在農地を集約化し新たな担い手を誘致する団地を形成

**農業委員会による農地利用の最適化の推進** 令和8年度予算概算決定額 12,806百万円（前年度 12,187百万円）

「お問い合わせ先」 経営局農地政策課 (03-6744-2149)